

後輩の背中後押し

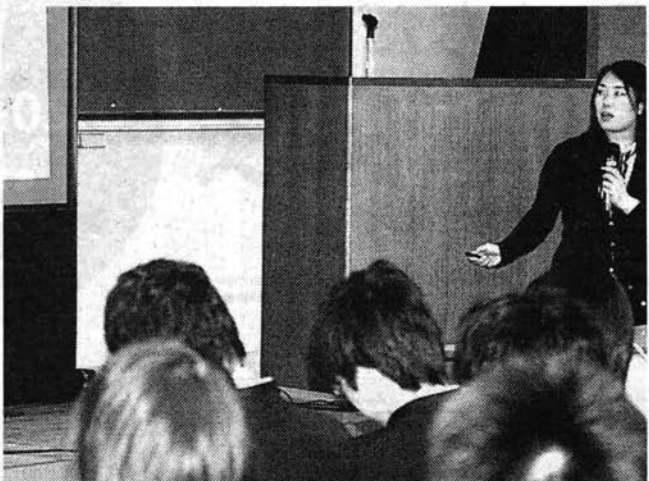
育英秀光中等校で 母校訪問セミナー

東北大「S・A」事業

女子大学院生が理系志望の女子高校生に科学の楽しさを伝える東北大の「サイエンス・エンジェル（S・A）」事業で、S・Aが母校を訪れ出前授業をする「母校出張訪問セミナー」が25日、スタートした。科学者を夢見る後輩

の背中を後押しするため、07年度中に10人以上が全国各地を訪問する。この日は、歯学研究所博士課程4年の草野理恵さん30が、多賀城市の

仙台育英学園秀光中等教育学校（加藤雄彦校長）に出向いた。4～6年生約150人を前に、自らの研究テーマや研究者を志した経緯、大学院での生



研究テーマについて説明する草野さん

活などについて語った。

生徒からは「研究の魅力は」「将来どんな仕事に就けるのか」などの質問が相次いだ。6年の杉理恵子さん（18）は「先輩が頑張っている話を聞き心強い。研究者にあこがれる」と話し、草野さん

は「夢を持って挑戦してほしい」と激励した。

S・A事業は、同大が女性科学者の育成・支援を目的に06年度から始めた杜の都女性科学者ハーディング支援事業の一環。大学から任命されたS・A35人が活動している。

【山寺香】